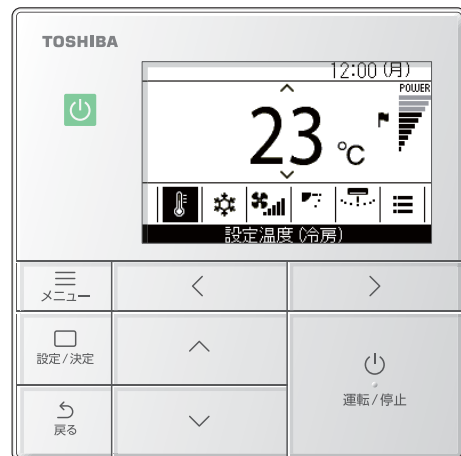


形名

## RBC-AMSU52



- RBC-AMSU52 のリモコンを使用する場合はこの説明書をご参照ください。
- リモコン操作以外の据付説明については、空調機本体に付属している据付説明書をご参照ください。
- この据付説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。

日本国内専用品  
Use only in Japan






# もくじ

<b>1</b>	安全上のご注意 .....	3
<b>2</b>	用語の説明 .....	4
<b>3</b>	同梱品 .....	4
<b>4</b>	設置について .....	5
	壁面への設置方法 .....	7
	接続図 .....	8
	グループ接続する場合 .....	9
	リモコンを 2 台設置する場合 .....	10
	はじめてお使いのとき .....	11
<b>5</b>	各部のなまえとはたらき .....	12
	空調機メイン画面 .....	13
<b>6</b>	リモコン初期設定 .....	14
	1. 時計設定 .....	14
	2. リモコン名前設定 (リモコンが設置されている場所の名前を設定する) .....	15
	3. 画面表示切換 .....	16
	4. コントラスト調整 .....	16
	5. バックライト・LED 設定 .....	17
	6. リモコン操作音設定 .....	17
	7. リモコン操作ロック設定 (ロックする操作を選択する) .....	18
	8. 管理者パスワード設定 .....	19
	9. リモコン親子設定 (2 台のリモコンで操作する場合に必要な設定) .....	20
	10. 言語設定 (画面に表示する言語を変更する) .....	21
	11. 運転ボタン長押し設定 (ボタンを 4 秒以上長押ししないと操作できなくなる設定) .....	21
	12. サマータイム設定 .....	22
	13. 時刻同期設定 (集中管理機器と時刻を同期する、しないの設定をする) .....	22
	14. Bluetooth 設定 .....	22

<b>7</b>	<b>現地設定メニュー</b>	<b>.23</b>
1.	試運転	.24
2.	サービス情報登録	.26
3.	点検コード履歴表示	.30
4.	アドレス設定	.31
5.	サービスモニター	.35
6.	フラップ位置設定	.35
7.	スケジュールタイマー運転設定	.36
8.	簡単機能設定	.36
9.	詳細データ設定	.38
10.	電力量データリセット	.39
11.	通知コード履歴表示	.39
12.	ローテーションバックアップ	.40
13.	カスタム機種モニター	.41
14.	室内機強制運転	.42

# 1 安全上のご注意

- ・ お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。
- ・ つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明		図記号の説明	
 <b>警告</b>	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定される内容”を表示します。		⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や禁止文章で指示します。
 <b>注意</b>	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定される内容”を示します。		●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
*1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。			△中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。
*2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。			
*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。			

## 警告








- ・ **据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する**  
据え付けには専門の知識と技術が必要です。  
ご自分で据え付け工事をされ不備があると、火災・感電・けが・水漏れなどの原因になります。
- ・ **据え付け工事は、この据付説明書と室内ユニット、室外機の据付説明書に従って確実に行う**  
据え付け工事に不備があると、火災・感電・けが・水漏れなどの原因になります。
- ・ **電気工事は、電気工事の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する**  
ご自分で据え付け工事をされ不備があると、火災・感電・けが・水漏れなどの原因になります。
- ・ **配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する**  
ご自分で据え付け工事をされ不備があると、火災・感電・けが・水漏れなどの原因になります。

## 2 用語の説明

用語	説明
グループ接続	複数台の室内ユニットを 1 つのグループとして同じリモコンに接続する接続方式です。
リモコン親子設定	1 台（1 グループ）の室内ユニットにリモコンを 2 台接続して使用する場合、いずれかを「親リモコン」、もう片方を「子リモコン」に設定して使用します。
親リモコン	「親リモコン」に設定した場合、全ての機能が操作できます。
子リモコン	「子リモコン」に設定した場合、一部操作できない機能があります。 （操作できない機能については<リモコン親子設定（2 台のリモコンで操作する場合に必要な設定）>をご参照ください。（20 ページ））
集中管理機器	複数の空調機などを一括管理する機器です。

## 3 同梱品

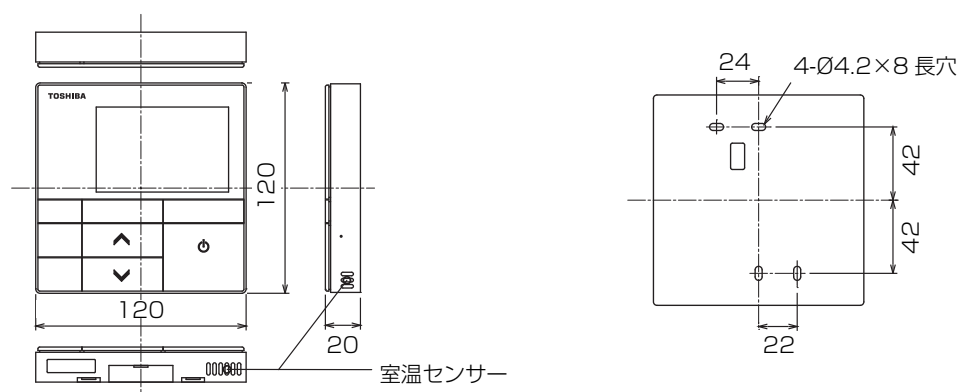
付属部品	個数
リモコン 	1
小ねじ M4×20 	2
木ねじ M3.8×16 	2
取扱説明書 	1
据付説明書（本紙） 	1
Bluetooth® 機能取扱説明書 	1

## 4 設置について

### 設置場所・設置寸法

- ・リモコンの取り付け高さは、床面より 1 ～ 1.5m の範囲内にして、室内の平均的溫度を感じる場所に設置してください。
- ・直射日光や直接外気が当たる窓際などへの設置はしないでください。
- ・室内の空気の流れから外れた物かげや物の裏側などに設置しないでください。
- ・このリモコンは防湿、防滴仕様ではありませんので、冷凍・冷蔵庫内には設置しないでください。
- ・リモコンは、必ず壁面などに垂直に設置してください。

(単位：mm)



### お願い

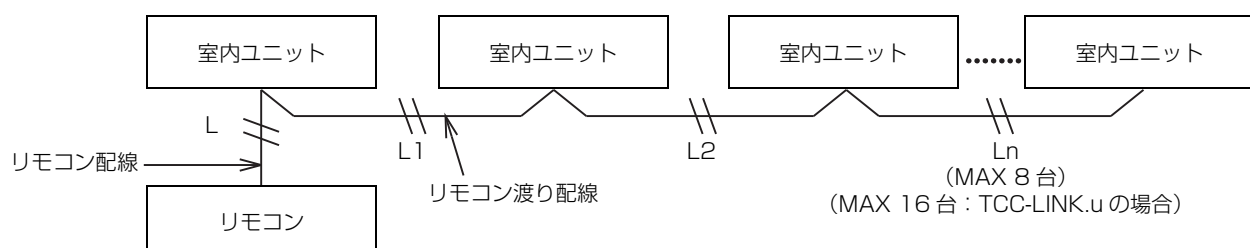
配線を埋め込む場合は、JIS C 8340 1 個用スイッチボックス（カバーなし）または、2 個用スイッチボックス（カバーなし）を現地手配し、埋め込んでください。

### リモコン配線とリモコン渡り線

リモコン配線（通信線）と AC100V/200V の配線を直接接触させたり、同一電線管に収めることはできません。ノイズなどにより、制御系統に異常が生じる恐れがあります。

\* ご使用のリモコンによって異なります。

線種	VCTF : 0.5mm <sup>2</sup> ～ 2.0mm <sup>2</sup> × 2		
リモコン配線とリモコン渡り配線の 総配線長 (L + L1 + L2 + … Ln)	1 リモコン	2 リモコン	ワイヤレスとの 2 リモコン
	500m まで	300m まで	400m まで
リモコン渡り配線の総配線長 (L1 + L2 + … Ln)	200m まで		

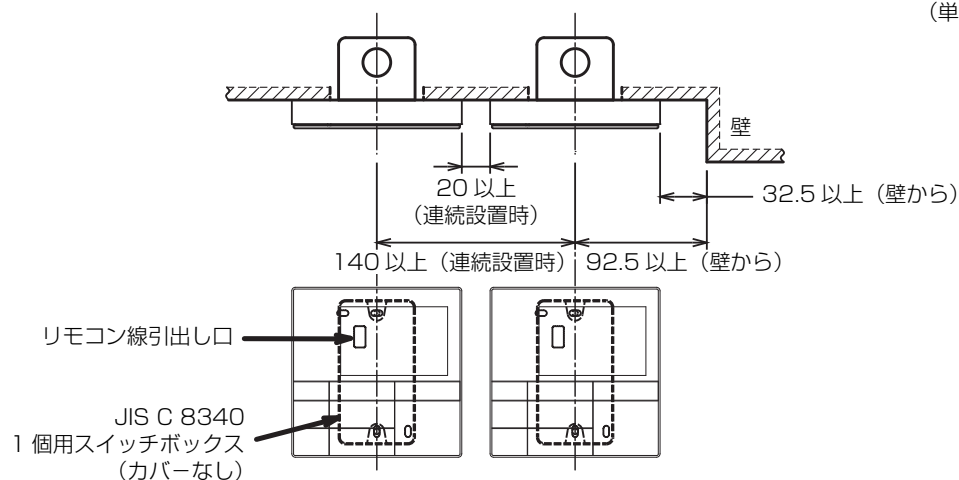


## 複数のリモコンを設置する場合の設置寸法

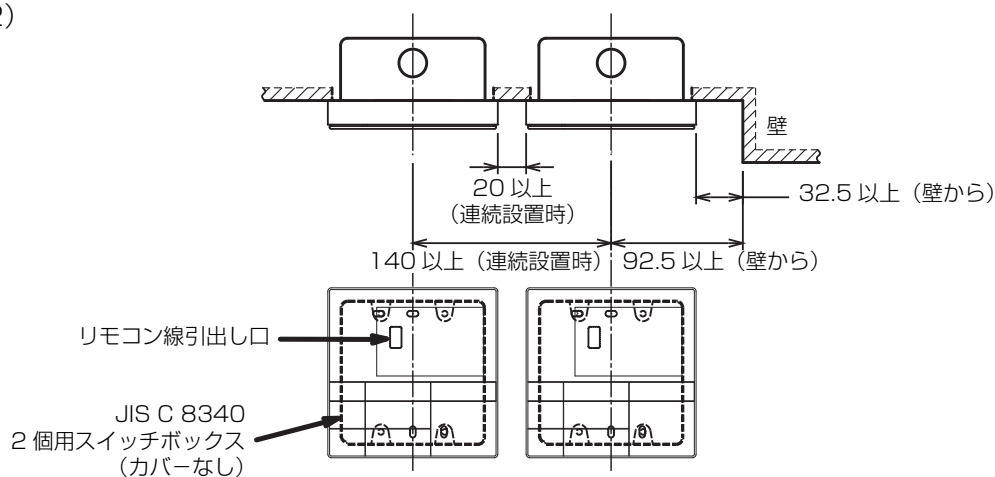
リモコンを壁面に取り付ける場合は、図 1・図 2・図 3 の取付方法を守ってください。

(図 1)

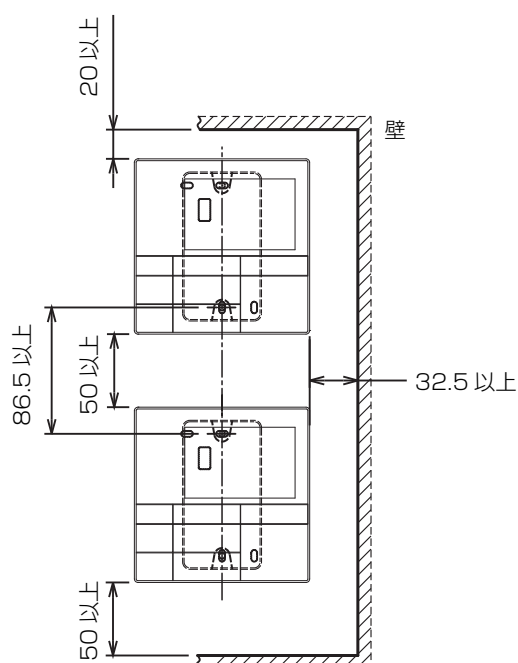
(単位：mm)



(図 2)



(図 3)

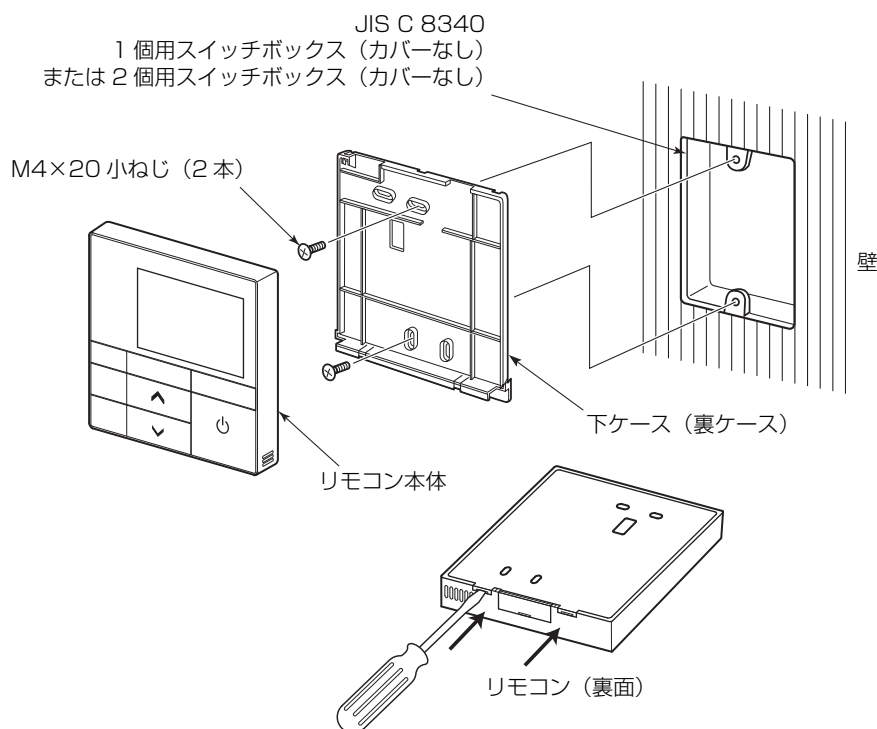


## ■ 壁面への設置方法

### お知らせ

- リモコン配線は、電源配線などと一緒に合わせたり、同一金属管内に収納すると誤動作の原因となりますので避けてください。
- リモコンはノイズの発生源から離して据え付けてください。

あらかじめ現地で壁内に埋め込まれた下図に示す JIS ボックス（現地手配）に取り付けてください。



- 1 リモコンの下ケース（裏ケース）の下側の 2 つのツメ部にマイナスドライバーなどを押し込んで、下ケースを外してください。
- 2 リモコン下ケースを付属の M4 小ねじ（2 本）を使用して固定します。

### ⚠ 注意

スイッチボックス付属のねじは使用しないでください。電動ドライバーは使用しないでください。ねじの締め過ぎに注意してください。（トルクは 0.2N・m まで）下ケースが破損する恐れがあります。

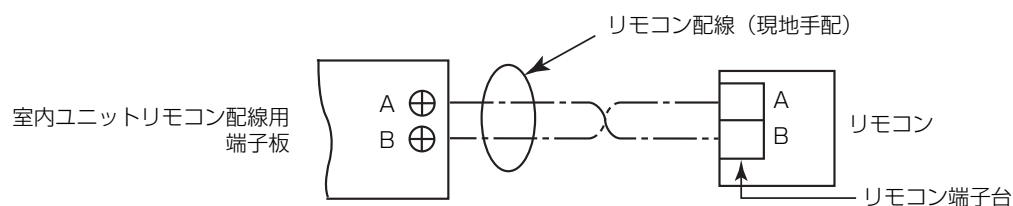
- 3 リモコン端子台に室内ユニットからの電線を接続してください。  
接続については、＜接続図＞をご参照ください。（8 ページ）

### ⚠ 注意

リモコンの配線は、室内ユニットの端子番号を確認の上、誤配線のないよう接続してください。（AC200V を印加するとこわれます。）



## ■ 接続図



- \* 配線は  $0.5\text{mm}^2 \sim 2\text{mm}^2$  を使用します。
- \* 圧着端子は使用できません。

### お知らせ

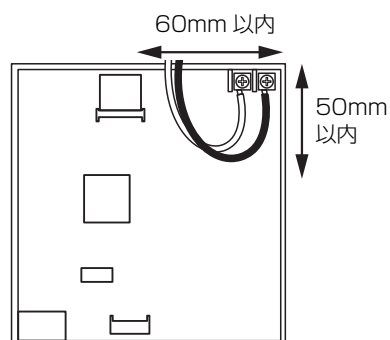
配線 A、B の極性はありません。

## ⚠ 注意

余ったリモコンの配線は、リモコンケース内の中に格納せず外に出してください。また、リモコンケース内のシース（外皮）は剥いてください。余った配線が製品内の部品を圧迫し、リモコン本体（液晶含む）を破損する恐れがあります。

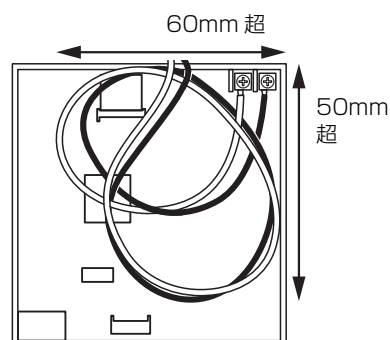
### 正しい配線例 1

- 丸めない
- 過剰にたるませない
- リモコンケース内のシース（外皮）が剥いてある



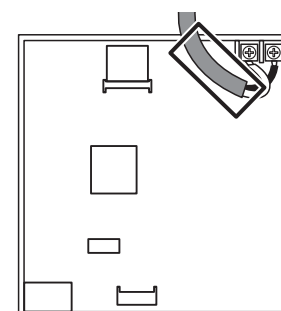
### 正しくない配線例 1

- 配線が重なっている
- 過剰にたるませてある



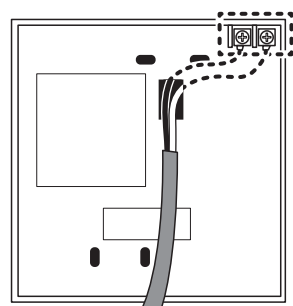
### 正しくない配線例 2

- リモコンケース内にシース（外皮）がある



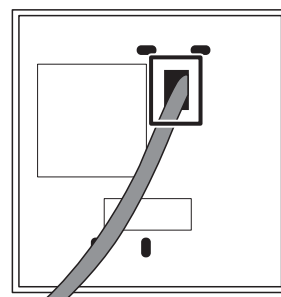
### 正しい配線例 2

- 丸めない
- 過剰にたるませない
- リモコンケース内のシース（外皮）が剥いてある



### 正しくない配線例 3

- シース（外皮）がリモコンケース内に入り込んでいる



## ■ グループ接続する場合

- 4 方向吹出しタイプ（コンパクトタイプ含む）とそれ以外の室内ユニット（全熱交換ユニット含む）でグループ接続を行う場合は 4 方向天井型室内ユニットを親機に設定してください。設定されていない場合、「個別風向設定」などができません。
- 全熱交換ユニットのみ（単独）でグループ接続を行う場合は、全熱交換ユニットを親機に設定できますが、それ以外の場合（混在）は、4 方向吹出しタイプに限らず室内ユニットを親機に設定してください。
- 全熱交換ユニットのみのグループ接続で、VN-M\*H\* シリーズと VN-\*M\*R\* シリーズが混在している場合は、VN-\*M\*R\* シリーズを親機に設定してください。
- オートグリル付室内ユニットとそれ以外の室内ユニットでグループ接続を行う場合はオートグリル付室内ユニットを親機に設定してください。設定されていない場合、「オートグリル操作」ができません。

## ■ リモコンを 2 台設置する場合

1 台または複数台のユニットを 2 台のリモコンで操作します。(2 台まで設置可能です。)

### お知らせ

- 2 台設置した中の 1 台を「子リモコン」としてください。(工場出荷時設定は「親リモコン」に設定されています。)
- 省エネ neo リモコン (RBC-AMSU52) とその他のリモコンの 2 台を設置して使用する場合は、必ず省エネ neo リモコン (RBC-AMSU52) を「親リモコン」とし、その他のリモコンを「子リモコン」として設定してください。

## 子リモコンの設定方法

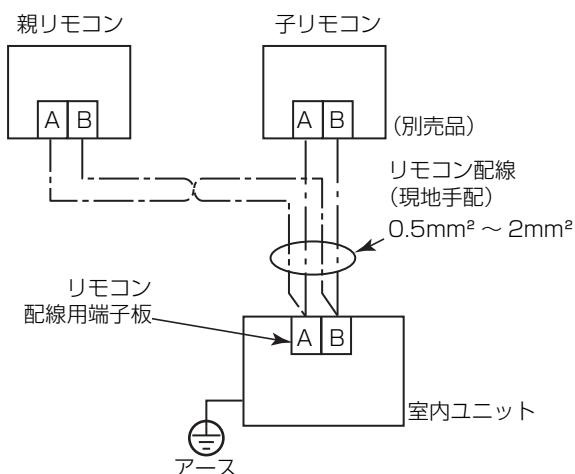
「メニュー画面」の「リモコン初期設定」内、「リモコン親子設定」で設定します。(20 ページ)

## 基本配線図

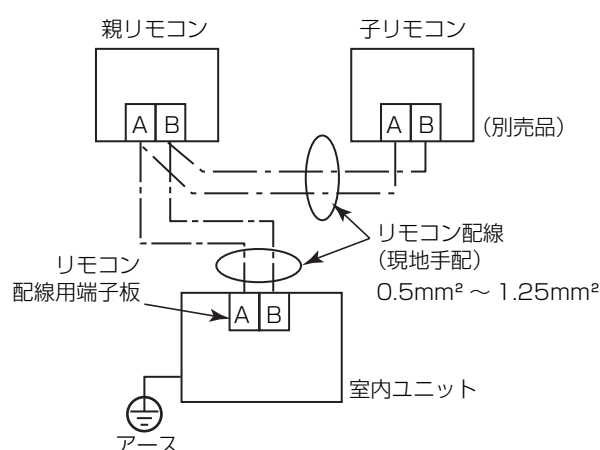
### お知らせ

配線 A、B の極性はありません。

### 室内ユニット 1 台をリモコン 2 台設置にて操作する場合

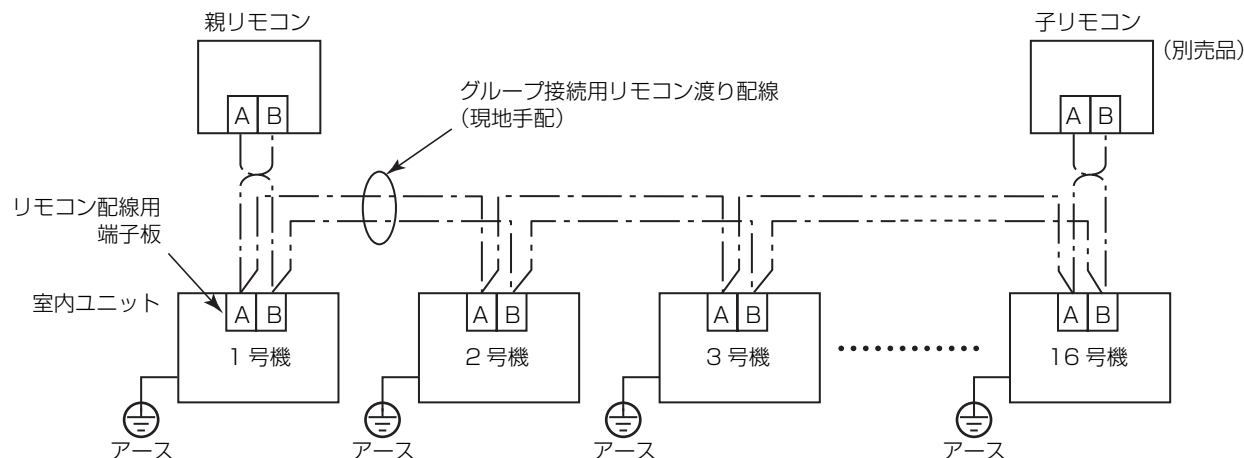


### 「親リモコン」より分岐する場合



### グループ接続した室内ユニットを、リモコン 2 台設置にて操作する場合

\* 「親リモコン」「子リモコン」はいずれの室内ユニットに取り付けても動作します。

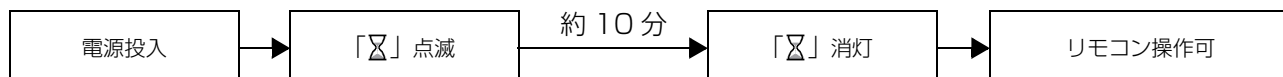


## ■ はじめてお使いのとき

はじめてお使いのときは、電源が入ったあとリモコンが操作を受け付けるまで時間がかかりますが、故障ではありません。

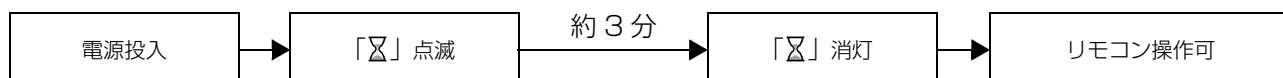
### ▼ 据付後初回電源投入時

リモコン操作ができるまで約 10 分かかります。

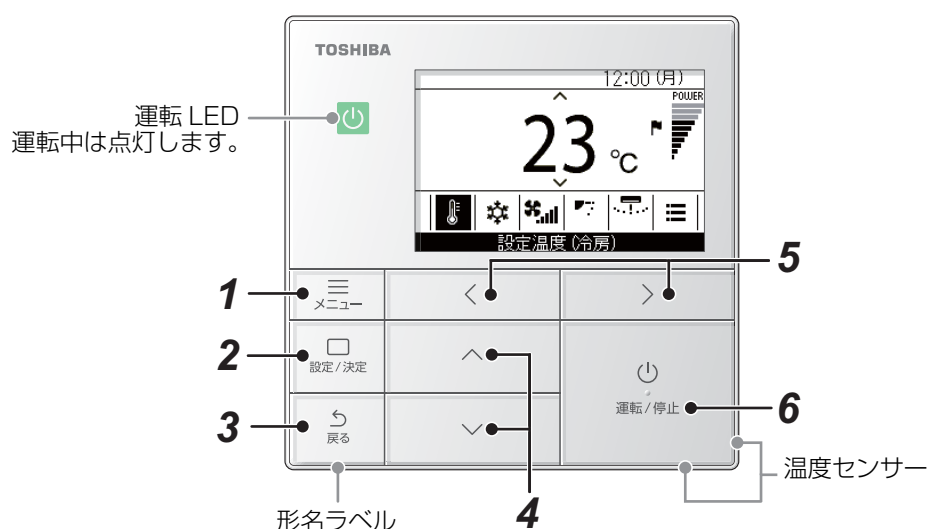


### ▼ 2 回目以降電源投入時

リモコン操作ができるまで約 3 分かかります。



## 5 各部のなまえとはたらき



\* 各画面は表示例です。ご使用の環境設定などにより表示内容は異なる場合があります。

**1** 『≡ メニュー』 ボタン  
「メニュー画面」を表示します。

**2** 『□ 設定 / 決定』 ボタン  
設定の反映や決定などを行います。  
使いかたは画面内に表示されます。

**3** 『← 戻る』 ボタン  
選択の取り消しなどを行います。  
使いかたは画面内に表示されます。

**4** 『↑』『↓』 ボタン  
設定の変更や項目の選択を行います。

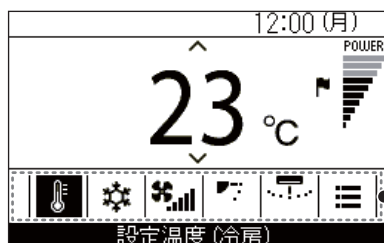
**5** 『←』『→』 ボタン  
設定項目の選択をします。  
その他の使いかたは画面内に表示されます。

**6** 『⏻ 運転 / 停止』 ボタン  
接続している機器の運転と停止を行います。

## ■ 空調機メイン画面

日常的によく使う設定温度、運転モード、風量、風向などの設定を変更または確認する画面です。画面下部の設定項目の表示により現在の状態を確認できます。

『<』『>』を押すことで設定項目を切り換えて、『^』『v』を押すことで変更ができます。



### 設定項目

- ・現在選択されている項目が黒くハイライトされます。
- ・『<』『>』を押すことで項目を切り換えます。

## お知らせ

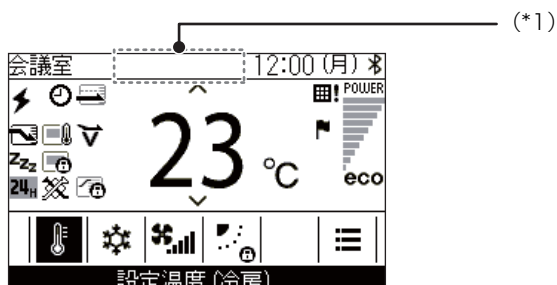
- ・設定温度はメイン画面で変更します。
- ・機種により、設定できない機能や項目は表示されません。
- ・設定を変更中に『戻る』を押した場合および約 60 秒間ボタン操作がない場合、メイン画面に戻ります。

## 詳細表示画面・簡易表示画面の切り換え（空調機メイン画面のみ）

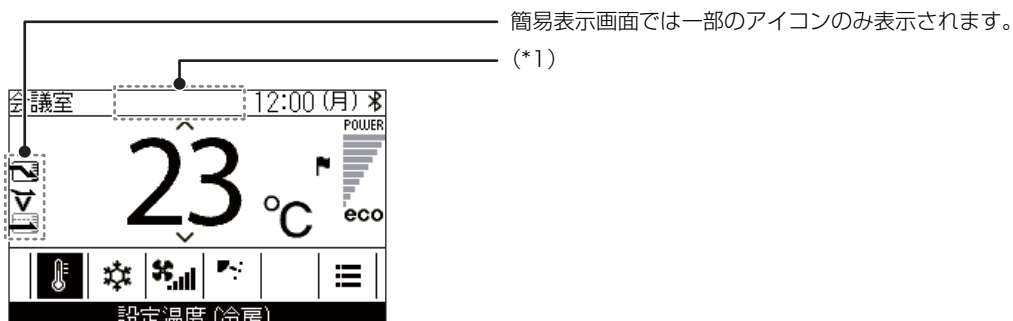
「表示モード」の設定によりメイン画面を簡易表示画面に切り換えることができます。詳細表示画面・簡易表示画面の切り換えについては、＜画面表示切替＞をご参照ください。（16 ページ）

工場出荷時設定は詳細表示画面に設定されています。

## 詳細表示画面（工場出荷時設定）



## 簡易表示画面



簡易表示画面では一部のアイコンのみ表示されます。

\*1:「暖房準備中」

「暖房」運転開始時または除霜運転時に表示します。

表示中は室内送風機が停止、または「送風」運転になります。

「運転準備中」

機種によって表示する場合があります。

「換気準備中」

全熱交換ユニットの待機中に表示します。

表示中は全熱交換ユニットが停止になります。

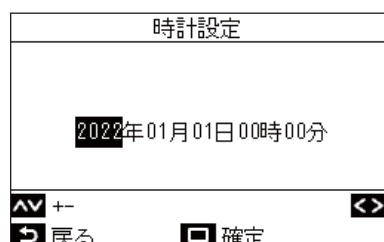
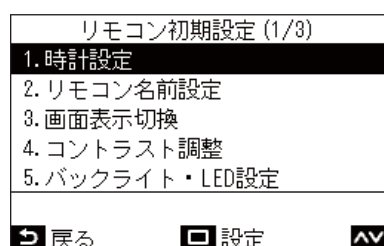
# 6 リモコン初期設定



- 1 「 メニュー」を押して「メニュー画面」にする
- 2 「メニュー画面」で「リモコン初期設定」を選んで「 設定 / 決定」を押す
- 3 「」「」を押して項目を選ぶ
- 4 「 設定 / 決定」を押す

## ■1. 時計設定

年、月、日、時刻の設定ができます。



- 1 「リモコン初期設定」画面で「」「」を押して「時計設定」を選んで「 設定 / 決定」を押す
- 2 「」「」を押して年月日と時刻を変更する  
→「」「」を押して変更したい項目に切り換えます。
- 3 「 設定 / 決定」を押す  
→「リモコン初期設定」画面に戻ります。

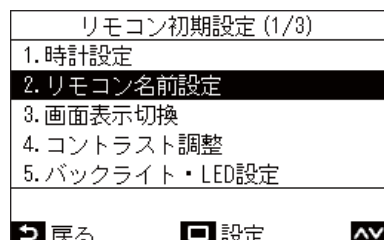
設定が完了すると、メイン画面の右上に時刻と曜日が表示されます。

## お知らせ

- ・すでに設定された「時計設定」を修正する場合も、同様の手順を行います。
- ・年月日の設定できる期間は、2022年1月1日～2099年12月31日までです。
- ・停電などにより時計データが消えた場合は、時計が点滅表示されます。停電時の保持時間は約3日です。
- ・時計精度は平均月差 ±60 秒です。

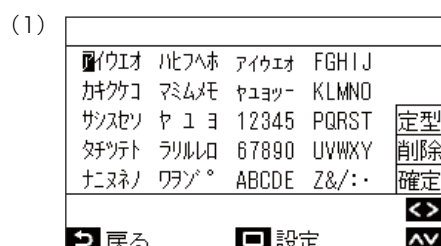
## ■2. リモコン名前設定 (リモコンが設置されている場所の名前を設定する)

リモコンの設置されている場所の名前を設定できます。(設定を行わない場合でも空調機の実操作は可能です。)



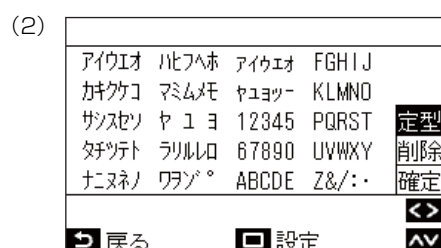
1 「リモコン初期設定」画面で『』『』を押して「リモコン名前設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す

2 リモコンの名前を設定する



画面(1)でカタカナ、英数字を入力することができます。

→『』『』『』『』を押して黒くハイライトされた表示を移動させ、希望の文字で『 設定 / 決定』を押すと画面上部に文字が表示されます。

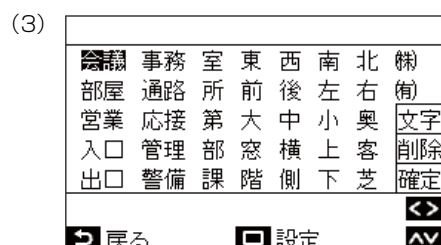


画面(2)で「定型」を黒いハイライト表示にさせて『 設定 / 決定』を押すと画面(3)が表示され、漢字から選択して設定することができます。

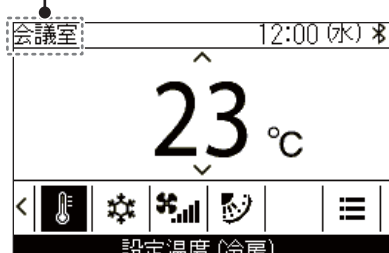
「リモコン名前設定」は全角8文字(半角16文字)まで入力できます。

文字を削除したいときは「削除」を黒いハイライト表示にさせて『 設定 / 決定』を押すと削除できます。

リモコンの名前を決定したいときは「確定」を黒いハイライト表示にさせて『 設定 / 決定』を押すとリモコンの名前を確定できます。



ここに表示されます。












## ■3. 画面表示切換

画面表示切換 (1/2)	
1. 時計選択	
● 24h / AM, PM	
2. 時計表示	
● 有効 / 無効	
戻る	確定

画面表示切換 (2/2)	
3. パワーレベル	
有効 / ● 無効	
4. 表示モード	
● 詳細 / 簡易	
戻る	確定

1 「リモコン初期設定」画面で『』『』を押して「画面表示切換」を選んで『 設定 / 決定』を押す

2 『』『』を押して項目を選択する  
黒くハイライトされた表示の項目が設定できます。  
→『』『』を押して希望の設定に切り換えます。

3 各項目の設定後『 設定 / 決定』を押す  
→変更が確定されます。

### 時計選択

「時計選択」で時計の表示を設定することができます。(工場出荷時設定：「24h」)

→「24h」を選択すると 24 時間制 (13 : 15 など)、「AM, PM」を選択すると 12 時間制 (PM01 : 15 など) で表示します。

### 時計表示

「時計表示」で時計の表示を消すことができます。(工場出荷時設定：「有効」)

→「無効」を選択するとメイン画面の時計表示がなくなります。

### パワーレベル

「パワーレベル」で「無効」を選択すると、メイン画面、「省エネモニター」画面の運転パワーレベル、eco マーク、設定温度到達フラッグを表示しない設定にすることができます。(工場出荷時設定：「有効」)

### 表示モード

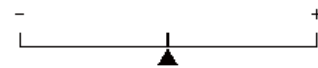


「表示モード」で「簡易」を選択するとメイン画面が簡易表示画面に切り換わります。(工場出荷時設定：「詳細」)




→各画面の詳細は＜空調機メイン画面＞をご参照ください。(13 ページ)

## ■4. コントラスト調整

液晶画面の濃度調整の設定ができます。

リモコン初期設定 (1/3)	
1. 時計設定	
2. リモコン名前設定	
3. 画面表示切換	
4. コントラスト調整	
5. バックライト・LED設定	
戻る	設定

コントラスト調整	
	
 --+	 確定

1 「リモコン初期設定」画面で『』『』を押して「コントラスト調整」を選んで『 設定 / 決定』を押す

2 『』『』を押して変更したい値を選ぶ

3 『 設定 / 決定』を押す  
→「リモコン初期設定」画面に戻ります。

#### お知らせ




工場出荷時設定は中央値に設定されています。



## ■5. バックライト・LED 設定



液晶画面のバックライトと運転 LED の点灯の有無を選べます。


リモコン初期設定 (1/3)	
1. 時計設定	
2. リモコン名前設定	
3. 画面表示切換	
4. コントラスト調整	
5. バックライト・LED設定	
戻る	設定

バックライト・LED設定	
1. バックライト設定	●有効 / 無効
2. 運転LED設定	●有効 / 無効
戻る	確定

1 「リモコン初期設定」画面で「」「」を押して「バックライト・LED 設定」を選んで「 設定 / 決定」を押す

2 「」「」を押して変更したい項目を選ぶ

3 「」「」を押して「有効」または「無効」を選ぶ

4 「 設定 / 決定」を押す  
→「リモコン初期設定」画面に戻ります。

### お知らせ




工場出荷時設定は「有効」に設定されています。



## ■6. リモコン操作音設定


リモコンのボタンの操作音設定ができます。

リモコン初期設定 (2/3)	
6. リモコン操作音設定	
7. リモコン操作ロック設定	
8. 管理者パスワード設定	
9. リモコン親子設定	
10. 言語設定	
戻る	設定

リモコン操作音設定	
●有効	
無効	
戻る	確定

1 「リモコン初期設定」画面で「」「」を押して「リモコン操作音設定」を選んで「 設定 / 決定」を押す

2 「」「」を押して「有効」または「無効」を選ぶ

3 「 設定 / 決定」を押す  
→「リモコン初期設定」画面に戻ります。

リモコン操作音

運転開始時	ピッ
運転停止時	ピー
設定変更時	ピッ

### お知らせ




- ・「メニュー画面」での操作時は、音はでません。
- ・工場出荷時設定は「有効」に設定されています。



## ■7. リモコン操作ロック設定（ロックする操作を選択する）



操作ロックでロックする操作を選択できます。（操作ロックについては取扱説明書をご参照ください。）


リモコン初期設定 (2/3)		
6. リモコン操作音設定		
7. リモコン操作ロック設定		
8. 管理者パスワード設定		
9. リモコン親子設定		
10. 言語設定		
戻る	設定	

リモコン操作ロック設定 (1/3)		
全て		
●ロックする / ロックしない		
運転/停止		
●ロックする / ロックしない		
戻る	確定	


1 「リモコン初期設定」画面で『』『』を押して「リモコン操作ロック設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す

2 『』『』を押して変更したい項目を選ぶ

3 『』『』を押して「ロックする」または「ロックしない」を選ぶ



4 『 設定 / 決定』を押す

→「リモコン初期設定」画面に戻ります。

→操作をロックするときは、メイン画面で『 戻る』を4秒以上押し続けます。

### お知らせ

- 工場出荷時設定は「ロックする」に設定されています。
- 点検コード表示が行われる状態になったときは、全ての操作ロックは解除されます。

- 「全て」の項目で「ロックする」を選んだ場合、他の項目の選択にかかわらず全ての項目の操作がロックされます。
- 「全て」で「ロックしない」を選んだ場合でも、「風向設定」と『 メニュー』の操作はロックされます。
- 「全て」で「ロックしない」を選んだ場合、「風向設定」と『 メニュー』に加え、「運転/停止」「設定温度」「運転切換」「風量切換」で「ロックする」を選んだ操作がロックされます。

設定項目	設定	ロックされる操作						
		運転 / 停止	設定温度	運転切換	風量切換	風向設定	メニュー	その他設定
全て	ロックする	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	ロックしない					✓	✓	✓
運転 / 停止	ロックする	✓				✓	✓	✓
設定温度	ロックする		✓			✓	✓	✓
運転切換	ロックする			✓		✓	✓	✓
風量切換	ロックする				✓	✓	✓	✓

## ■8. 管理者パスワード設定

「スケジュールタイマー設定」と「室外静音設定」の機能に管理者パスワードを設定できます。  
管理者パスワードの「有効」「無効」の選択と管理者パスワードの変更ができます。




管理者パスワード設定	
1. スケジュールタイマー設定	
2. 室外静音設定	
戻る	設定




管理者パスワード設定	
スケジュールタイマー設定	
管理者パスワード入力	
0 0 0 0	
+-	<>
戻る	確定






管理者パスワード設定	
スケジュールタイマー設定	
1. 管理者パスワード設定	
2. 管理者パスワード変更	
戻る	設定




管理者パスワード設定	
スケジュールタイマー設定	
有効	
●無効	
戻る	確定

管理者パスワード変更	
スケジュールタイマー設定	
管理者パスワード入力	
0 0 0 0	
+-	<>
戻る	確定

1 「リモコン初期設定」画面で「」「」を押して「管理者パスワード設定」を選んで「 設定 / 決定」を押す




2 「」「」を押してパスワードを設定したい機能を選んで「 設定 / 決定」を押す  
→パスワードが「無効」に設定されている場合は、手順 4以降を行ってください。






3 「」「」を押して数値を、「」「」を押して入力箇所を選んで現在のパスワードを入力し、「 設定 / 決定」を押す

4 「」「」を押して設定したい項目を選んで「 設定 / 決定」を押す

→管理者パスワードの「有効」「無効」を選択する場合は、「管理者パスワード設定」を選んで、手順 5を行ってください。

→管理者パスワードを変更する場合は、「管理者パスワード変更」を選んで、手順 6を行ってください。

5 「」「」を押して「有効」または「無効」を選んで「 設定 / 決定」を押す  
→手順 4に戻ります。

6 「」「」および「」「」を押して変更後のパスワードを入力し、「 設定 / 決定」を押す  
→手順 4に戻ります。








### お知らせ

- ・「スケジュールタイマー設定」と「室外静音設定」のパスワードは個別に「有効」と「無効」を設定できます。また、パスワードも異なる数値が設定できます。
- ・パスワードはいずれも初期値は「有効」で「1111」に設定されています。

## ■9. リモコン親子設定 (2台のリモコンで操作する場合に必要な設定)

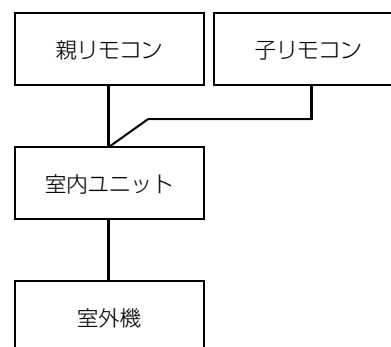
2台のリモコンで操作する場合は「親リモコン」と「子リモコン」の設定が必要です。

リモコン親子設定	
●親リモコン	
子リモコン	
戻る	確定

- 1 「リモコン初期設定」画面で『』『』を押して「リモコン親子設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す
- 2 『』『』を押して「親リモコン」または「子リモコン」を選ぶ
- 3 『 設定 / 決定』を押す  
→「」が表示されたあとに「リモコン初期設定」画面に戻ります。

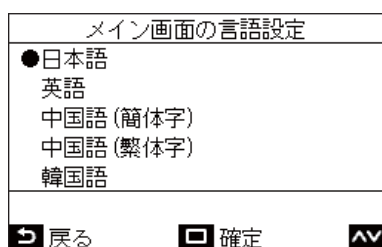
### お知らせ

- 2台のリモコンで利用する場合は、必ず RBC-AMSU52 を「親リモコン」として使用してください。
- RBC-AMSU52 同士の場合は、1台を「子リモコン」として使用できます。
- 「子リモコン」では下記の機能が設定できません  
「スケジュールタイマー設定」、「入タイマー」、「切タイマー」、「切り忘れ防止タイマー」、「室外静音設定」、「セーブ運転」、「設定温度リターンバック」、「節約運転」
- 2台のリモコンで使用した場合、最後に操作した内容で運転を行います。
- 工場出荷時設定は「親リモコン」に設定されています。  
「リモコン親子設定」が正しく行われていない場合は、点検コード「E01」「E03」または「E09」が表示されます。



## ■10.言語設定（画面に表示する言語を変更する）

画面に表示する言語を設定します。



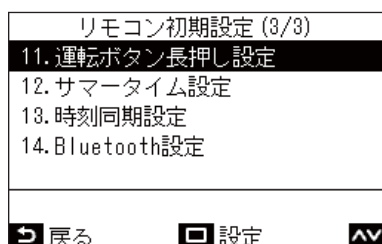
- 1 「リモコン初期設定」画面で『』『』を押して「言語設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す
- 2 『』『』を押して希望の言語を選ぶ
- 3 『 設定 / 決定』を押す  
→メイン画面のみ選んだ言語の表示になります。

## ■11.運転ボタン長押し設定 （ボタンを4秒以上長押ししないと操作できなくなる設定）

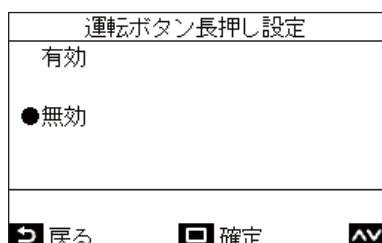
誤操作防止のための機能です。「有効」と「無効」の設定を選択することができます。

「有効」：『 運転 / 停止』ボタンを4秒以上長押しすると操作できます。

「無効」：『 運転 / 停止』ボタンを通常通り操作できます。



- 1 「リモコン初期設定」画面で『』『』を押して「運転ボタン長押し設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す



- 2 『』『』を押して「有効」または「無効」を選ぶ
- 3 『 設定 / 決定』を押す  
→「リモコン初期設定」画面に戻ります。

### お知らせ

工場出荷時設定は「無効」に設定されています。

## ■12.サマータイム設定

サマータイムの設定を行います。

サマータイム設定	
1. サマータイム設定	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
2. 開始日時	3月 25日 01:00
3. 終了日時	10月 28日 01:00
<div> <input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="AV"/> </div>	

サマータイム設定	
1. サマータイム設定	有効 / <input checked="" type="radio"/> 無効
2. 開始日時	3月 25日 01:00
3. 終了日時	10月 28日 01:00
<div> <input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="AV"/> </div>	

- 1 「リモコン初期設定」画面で『』『』を押して「サマータイム設定」を選んで『』を押す
- 2 『』『』を押して「サマータイム設定」を選ぶ
- 3 『』を押して「有効」を選ぶ  
→「無効」を選ぶと設定されません。
- 4 『』『』を押して「開始日時」と「終了日時」を変更する
- 5 『』『』を押して月、日、時刻を変更する
- 6 『』を押す  
→「リモコン初期設定」画面に戻ります。

### お知らせ

- ・「サマータイム設定」を「有効」にした状態で「開始日時」の時刻になると、リモコンの時刻が 1 時間進みます。「終了日時」の時刻になるとリモコンの時刻が元の時刻に戻ります。
- ・サマータイムが「有効」の場合、下記のスケジュール運転はシフトされた後の設定時刻に実行されます。  
「スケジュールタイマー設定」、「室外静音設定」、「セーブ運転」  
「開始日時」によってシフトされた 1 時間の間に設定されていたスケジュール運転は実行されません。
- ・下記の機能の運転時間はサマータイムによる時刻変更の影響を受けません。  
「切タイマー」、「入タイマー」、「切り忘れ防止タイマー」、「設定温度リターンバック」、「人感センサー設定」、「ローテーションバックアップ」
- ・「時刻同期設定」が「有効」に設定されているとき、「サマータイム設定」は設定することができません。

## ■13.時刻同期設定 (集中管理機器と時刻を同期する、しないの設定をする)

(対象の集中管理機器だけの仕様になります)

年、月、日、時刻を集中管理機器と同期するかないかを設定できます。

時刻同期設定	
<input checked="" type="radio"/> 有効	
<input type="radio"/> 無効	
<div> <input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="AV"/> </div>	

- 1 「リモコン初期設定」画面で『』『』を押して「時刻同期設定」を選んで『』を押す
- 2 『』『』を押して「有効」または「無効」を選ぶ
- 3 『』を押す

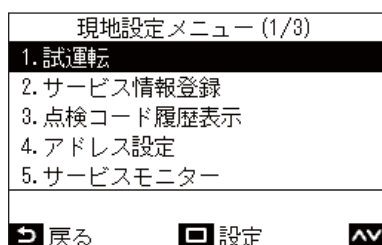
### お知らせ

工場出荷時設定は「有効」(時刻同期する)に設定されています。

## ■14.Bluetooth 設定

Bluetooth<sup>®</sup> 機能取扱説明書をご参照ください。

# 7 現地設定メニュー



1 『≡メニュー』を押して「メニュー画面」にする

2 『≡メニュー』と『▽』を同時に長押しして「現地設定メニュー」にする  
→4 秒以上、長押ししてください。

3 『▲』『▽』を押して項目を選ぶ  
→『≡メニュー』を押すと、選択されている項目の説明が表示されます。

4 『□設定/決定』を押す  
→設定画面になります。

項目	説明
1. 試運転	据付後の試運転を行います。(24 ページ)
2. サービス情報登録	修理時の連絡先、室内ユニット、室外機の形名、製造番号の登録を行います。(26 ページ)
3. 点検コード履歴表示	点検コード履歴として、過去 10 件の点検コード、発生日時、発生ユニットを表示します。(30 ページ)
4. アドレス設定	アドレスの確認、手動でのアドレス設定などを行います。(31 ページ)
5. サービスモニター	センサー温度、コンプレッサ回転数などのデータを確認できます。(35 ページ)
6. フラップ位置設定	スイング停止時にフラップが停止した位置に固定する動作の無効化や、メイン画面でフラップの上下表示を左右表示にします。(35 ページ)
7. スケジュールタイマー運転設定	「スケジュールタイマー設定」時に運転モードの選択もできるように設定を行うことができます。(36 ページ)
8. 簡単機能設定	空調機に関する各種機能の設定を行います。(36 ページ)
9. 詳細データ設定	項目コード (DN コード) による詳細データ設定を行います。(38 ページ)
10. 電力量データリセット	リモコンに保存されている電力量データをリセットします。
11. 通知コード履歴表示	通知コード履歴として、過去 10 件の通知コード、発生日時、発生ユニットを表示します。(39 ページ)
12. ローテーションバックアップ	カスタム機種でグループ接続を使用したローテーションバックアップ運転の設定を行います。(40 ページ)
13. カスタム機種モニター	カスタム機種でセンサー温度などのデータを確認します。(41 ページ)
14. 室内機強制運転	動作確認のために室内ユニットのドレンポンプ、ファン/フラップを強制的に動作させます。(42 ページ)



## ■1. 試運転

空調機据付後の試運転を行います。

### 試運転の前に

- 電源を入れる前に、次のことを行ってください。
  - 1) 電源端子板とアース間を 500V メガーで計って 1MΩ 以上あることを確認します。  
1MΩ 未満のときは運転しないでください。
  - 2) 室外機のパルプが全開しているか確認してください。
- 起動時にコンプレッサを保護するため、電源を入れ 12 時間以上通電してから試運転を行ってください。
- リモコン出荷時に付いている保護シートを剥がしてから試運転を行ってください。  
(ご使用時のリモコンの表面を保護する、専用のリモコン表面保護シート (別売)「TCB-RS51 (5 枚組)」をご利用ください。)

### 試運転の実施

リモコンを使用して運転確認を行ってください。運転の手順は、付属の取扱説明書に従ってください。サーモ OFF するような条件では、以下の手順で試運転機能を使うことで強制的に運転ができます。

この試運転機能は、連続運転を防止するため 60 分経過すると試運転を解除し、通常運転 (設定温度に従った運転) になります。

- \* サーモ OFF : 部屋の温度が設定温度に達した場合、室外機のコンプレッサが停止し、「冷房」「暖房」から「送風」運転に切り替わります。室内ユニットは運転状態ですが、室外機は室温に応じて ON/OFF を繰り返します。

### ⚠ 注意

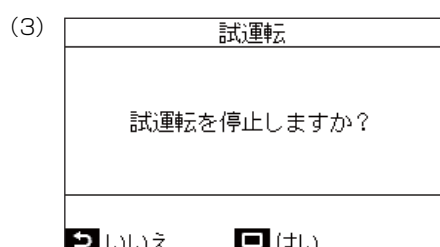
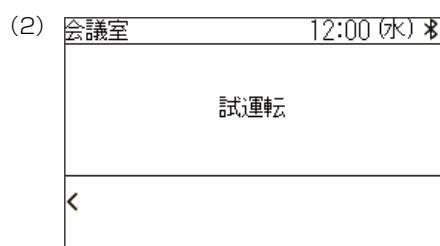
- この試運転機能は設定温度を無視した強制運転になるため、室温に注意し、作業後は必ず停止・終了操作を行ってください。
- この試運転機能は機器に通常より高い負荷がかかりますので、点検や確認運転以外では使用しないでください。

現地設定メニュー (1/3)		
1. 試運転		
2. サービス情報登録		
3. 点検コード履歴表示		
4. アドレス設定		
5. サービスモニター		

試運転	
試運転を開始しますか？	

**1** 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「試運転」を選んで『 設定 / 決定』を押す

→ 試運転が設定され、「現地設定メニュー」画面に戻ります。『 戻る』を 2 回押すと画面 (2) の状態になります。



## 2 『 運転 / 停止』を押す

- 運転が開始され、試運転では画面 (1) の表示になります。(停止中は画面 (2))
- 試運転は運転モードを「冷房」または「暖房」に行ってください。
- 試運転中は温度設定ができません。
- 点検コード表示は通常どおり行います。

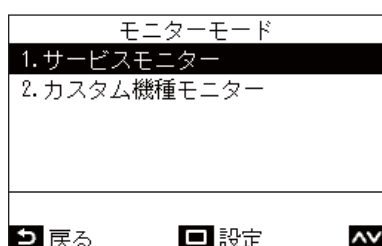
## 3 試運転を終了したら、「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「試運転」を選んで『 設定 / 決定』を押す

- 画面 (3) が表示されます。
- 『 設定 / 決定』を押すと、試運転は終了し、通常運転を行います。

### お知らせ

試運転開始から 60 分経過後に試運転は停止し、メイン画面に戻ります。

## 試運転画面でサービスモニター表示を行う



## 1 「試運転」画面で『 設定 / 決定』を押す

## 2 『』『』を押して「サービスモニター」または「カスタム機種モニター」を選んで『 設定 / 決定』を押す

### お知らせ

- 「サービスモニター」は 1 項目ずつセンサー温度などの値を表示できます。(35 ページ)
- 「カスタム機種モニター」はカスタム機種のセンサー温度などの値をまとめて表示します。(41 ページ)  
(マルチ機種では使用できません。)
- グループ接続時は、ユニット選択画面で選択後にモニター画面に移行します。モニター機能の使用方法は、各機能の説明ページをご参照ください。







## ■2. サービス情報登録

サービス時の連絡先、室内ユニット、室外機の形名・製造番号の登録を行います。

- ・室内ユニット、室外機から自動読み取りを行います。一部の製品では手動入力が必要な場合があります。
- ・「メニュー画面」の「エアコン Q&A」内の「修理などのお問合せ先」で表示する、連絡先の名称、電話番号を入力します。
- ・「メニュー画面」の「エアコン Q&A」内の「製品形名・製造番号」で表示する、形名・製造番号を入力します。

サービス情報登録 (1/2)

1. 連絡先情報入力
2. 室外機形名入力・選択
3. 室外機製造番号入力・選択
4. 室内機形名入力・選択
5. 室内機製造番号入力・選択




- 1 「現地設定メニュー」画面で「」「」を押して「サービス情報登録」を選ぶ
- 2 「 設定 / 決定」を押す  
→ 設定画面になり情報登録を行います。
- 3 「」「」を押して入力する項目を選んで「 設定 / 決定」を押す

項目	説明
1. 連絡先情報入力	連絡先の名称、電話番号の入力を行います。
2. 室外機形名入力・選択	室外機の形名の入力／リセットを行います。
3. 室外機製造番号入力・選択	室外機の製造番号の入力／リセットを行います。
4. 室内機形名入力・選択	室内ユニットの形名の入力／リセットを行います。
5. 室内機製造番号入力・選択	室内ユニットの製造番号の入力／リセットを行います。
6. 連絡先表示選択	東芝空調換気ご相談センターを連絡先として「表示する」「表示しない」を選択します。

## 連絡先の入力

サービス情報登録 (1/2)

1. 連絡先情報入力
2. 室外機形名入力・選択
3. 室外機製造番号入力・選択
4. 室内機形名入力・選択
5. 室内機製造番号入力・選択


- 1 「サービス情報登録」画面で「」「」を押して「連絡先情報入力」を選んで「 設定 / 決定」を押す
- 2 連絡先を設定する

アイエオ	ハヒフヘホ	アイエオ	FGHIJ	
カキクコ	マミムメ	ヤユヨ	KLMNO	
サスセソ	ヤ 1 ヨ	12345	PQRST	定型
タツテト	ラリルロ	67890	UVWXY	削除
ナニネノ	ワヅ°	ABCDE	Z&/:・	確定

連絡先は全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

→入力方法は<リモコン名前設定（リモコンが設置されている場所の名前を設定する）>をご参照ください。（15 ページ）

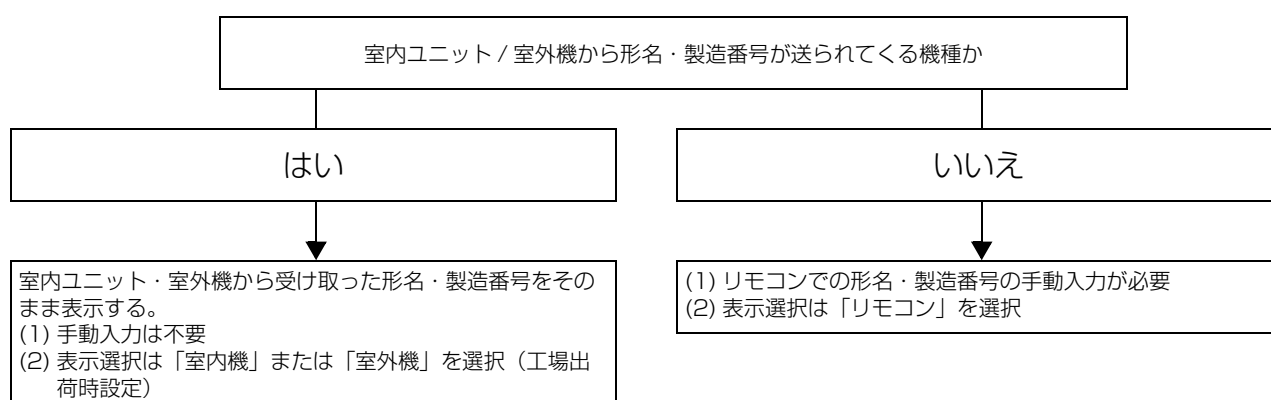
連絡先情報入力	
電話番号を入力してください	
<input type="text"/>	
<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="確定"/>

連絡先入力後に、「確定」を黒いハイライト表示にさせて『 設定 / 決定』を押すと、電話番号入力画面が表示されます。

## 形名・製造番号の入力

対象製品	形名・製造番号表示方法
カスタム室内ユニット	形名・製造番号は室内ユニットからのデータを表示（手動入力は不要）。ただし、設備用パッケージ室内ユニットなどはリモコンへの手動入力が必要。
マルチ室内ユニット	形名・製造番号は室内ユニットからのデータを表示（手動入力は不要）。ただし、大容量直吹タイプ、大容量ダクトタイプはリモコンへの手動入力が必要。
マルチ室外機	形名・製造番号は室外機からのデータを表示（手動入力は不要）。
カスタム室外機	形名・製造番号のリモコンへの手動入力が必要。
サービス基板	形名・製造番号のリモコンへの手動入力が必要（交換前に、リモコンへの手動入力が行われた場合は不要）。

### ▼ 標準的な流れ






## 形名・製造番号の手動入力

サービス情報登録 (1/2)	
1. 連絡先情報入力	
2. 室外機形名入力・選択	
3. 室外機製造番号入力・選択	
4. 室内機形名入力・選択	
5. 室内機製造番号入力・選択	
戻る	設定

選択されている系統の室内ユニットアドレスを表示します。

1-1 室外機形名入力・選択	
1. 形名入力・変更	
2. 形名表示選択	
表示する形名	
戻る	設定




ABCDE Z&/:• uvwxy	
FGHIJ abcde z-+!?	
KLMNO fghij 12345	
PQRST klmno 67890	削除
UVWXY pqrst .# ()	確定
戻る	設定

1 「サービス情報登録」画面で『』『』を押して「室外機形名入力・選択」を選んで『 設定 / 決定』を押す

→ 室外機製造番号の場合は「室外機製造番号入力・選択」を選びます。

→ 室内ユニット形名の場合は「室内機形名入力・選択」を選びます。

→ 室内ユニット製造番号の場合は「室内機製造番号入力・選択」を選びます。

2 「室外機形名入力・選択」画面で『』『』を押して「形名入力・変更」を選んで『 設定 / 決定』を押す

→ 室外機製造番号の場合は「製造番号入力・変更」を選びます。

→ 室内ユニット形名の場合は「形名入力・変更」を選びます。

→ 室内ユニット製造番号の場合は「製造番号入力・変更」を選びます。

3 室外機形名を入力する




→ 入力方法は<リモコン名前設定（リモコンが設置されている場所の名前を設定する）>をご参照ください。（15 ページ）

4 「形名表示選択」で「リモコン」を選択すると、手動入力した形名・製造番号が表示される（29 ページ）



## 形名・製造番号の表示選択

室外機・室内ユニット・リモコンの形名・製造番号を表示します。

1-1	室外機形名入力・選択
1. 形名入力・変更	
2. 形名表示選択	
表示する形名	ROA-RP803HS
戻る	設定


- 1 「室外機形名入力・選択」画面で『』『』を押して「形名表示選択」を選んで『 設定 / 決定』を押す
  - 室外機製造番号の場合は「製造番号表示選択」を選びます。
  - 室内ユニット形名の場合は「形名表示選択」を選びます。
  - 室内ユニット製造番号の場合は「製造番号表示選択」を選びます。

形名表示選択	
● リモコン	
室外機	
戻る	確定

- 2 「形名表示選択」画面で『』『』を押して項目を選択する
  - 「室外機」または「室内機」を選択すると、室外（内）機から受け取った形名（製造番号）を表示します。
  - 「リモコン」を選択すると、手動入力した形名（製造番号）を表示します。

### お知らせ

工場出荷時設定は、「室外機」または「室内機」が選択されています。

- 3 『 設定 / 決定』を押す
  - 「室外機形名入力・選択」画面に戻ります。

### ▼ 形名・製造番号の確認方法

「室外機形名入力・選択」その他各画面で、「表示する形名」または「表示する製造番号」が確認できます。

1-1	室外機形名入力・選択
1. 形名入力・変更	
2. 形名表示選択	
表示する形名	ROA-RP803HS ●
戻る	設定

ここに表示されます。

### ■3. 点検コード履歴表示

過去 10 件の点検コード、発生ユニット、発生日時を表示します。

現地設定メニュー (1/3)	
1. 試運転	
2. サービス情報登録	
3. 点検コード履歴表示	
4. アドレス設定	
5. サービスモニター	
戻る	設定

- 1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「点検コード履歴表示」を選んで『 設定 / 決定』を押す

点検コード履歴表示				
	ユニットコード	日付	時間	
1.	1-1 L30	2022/01/07	05:41	
2.	-	-	-	-
3.	-	-	-	-
4.	-	-	-	-
リセット				
戻る				

#### お知らせ

- ・点検コード履歴データは、10 件分の履歴が表示されます。10 件を越す場合は、古いデータ順に自動消去されます。
- ・同じ点検コードが繰り返し発生している場合は、一番最初に発生した日時を表示します。

### 点検コード履歴の消去

点検コード履歴表示	
点検コード履歴をすべて消去します。 よろしいですか？	
いいえ	はい

- 1 「点検コード履歴表示」画面表示中に『 メニュー』を押す  
→「点検コード履歴をすべて消去します。よろしいですか？」と表示されます。

- 2 『 設定 / 決定』を押す

#### お願い

リモコンを2台で使用している場合、それぞれのリモコンで履歴の消去を行ってください。

## ■4. アドレス設定

- ・室内ユニットのアドレスの手動設定を行います。電源投入時に自動アドレス設定によりアドレス設定されますが、複合システムではアドレス変更が必要な場合があります。
- ・室内ユニットの系統アドレス、室内アドレス、グループアドレスをリモコン上に表示し、該当する室内ユニットのファン、フラップを動作させてアドレスと室内ユニットの関係を確認し、必要場合は手動でアドレスの変更をしてください。

### お願い

空調機は必ず運転を停止させてください。

### アドレス確認・設定

アドレス設定		
1. 室内機アドレス確認・手動設定		
2. 集中制御用アドレス確認・設定		
3. アドレス初期化		
<div>  戻る            設定            </div>		

室内機アドレス確認・手動設定		
現在のアドレス		
系統	-	室内 - Gr -
<div>  ユニット            戻る         </div>		

室内機アドレス確認・手動設定		
現在のアドレス		
系統	1	室内 1 Gr 0
<div>  ユニット            戻る            設定         </div>		

室内機アドレス確認・手動設定		
現在のアドレス		
系統	1	室内 1 Gr 0
設定するアドレス		
系統	1	室内 2 Gr 0
<div>  ユニット            +-            戻る            確定            </div>		

アドレスの変更を行います。 よろしいですか？	
<div>  いいえ            はい         </div>	

- 1 「現地設定メニュー」の「アドレス設定」から「室内機アドレス確認・手動設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す  
→最初にグループ全体の室内ユニットのファンとフラップが動作します。

アドレスは「-」が表示されます。

- 2 『 メニュー』を押す  
→『 メニュー』を押すごとに、グループ全体→親機→子機 1…の順に表示されます。  
→該当する室内ユニットのファンとフラップが動作します。

- 3 手動で変更するユニットを選んで『 設定 / 決定』を押す  
→設定画面が表示されます。

- 4 『』『』を押して黒くハイライトされた表示を移動させ、『』『』を押してアドレスを設定する

- 5 全ての室内ユニットの手動アドレス設定後『 設定 / 決定』を押す  
→画面に「アドレスの変更を行います。よろしいですか？」と表示されます。

- 6 『 設定 / 決定』を押す  
→変更が確定されます。  
→「アドレス設定」画面に戻ります。

- 7 『 戻る』を押す  
→『』が表示されたあとに「現地設定メニュー」画面に戻ります。



## お願い

### グループ接続する場合

- 4 方向吹出しタイプ（コンパクト含む）とそれ以外の室内ユニット（全熱交換ユニット含む）でグループ接続を行う場合は 4 方向吹出しタイプ室内ユニットを親機に設定してください。
- 全熱交換ユニットのみ（単独）でグループ接続を行う場合は、全熱交換ユニットを親機に設定できますが、それ以外の場合（混在）は、4 方向吹出しタイプに限らず室内ユニットを親機に設定してください。
- 全熱交換ユニットのみのグループ接続で、VN-M\*H\* シリーズと VN-\*M\*R\* シリーズが混在している場合は、VN-\*M\*R\* シリーズを親機に設定してください。
- オートグリル付室内ユニットとそれ以外の室内ユニットでグループ接続を行う場合はオートグリル付室内ユニットを親機に設定してください。

## 集中制御用アドレス確認・設定

室内ユニットを集中管理機器に接続する場合は集中制御用のアドレス設定が必要です。（カスタム機種の場合は TCC-LINK アダプタが必要です。）

## お願い

空調機は必ず運転を停止させてください。

集中制御用アドレス確認・設定	
現在のアドレス	Un
<input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="設定"/>	

集中制御用アドレス確認・設定	
現在のアドレス	Un
設定するアドレス	1
<input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="決定"/>	

アドレスの変更を行います。 よろしいですか？	
<input type="button" value="いいえ"/> <input type="button" value="はい"/>	

- 1 「現地設定メニュー」の「アドレス設定」から「集中制御用アドレス確認・設定」を選んで『☐ 設定 / 決定』を押す  
→ 室内ユニットの現在のアドレスが表示されます。

### お知らせ

工場出荷時設定は「Un」に設定されています。

- 2 『☐ 設定 / 決定』を押し、『』『』を押して設定する

- 3 『☐ 設定 / 決定』を押す  
→ 画面に「アドレスの変更を行います。よろしいですか？」と表示されます。

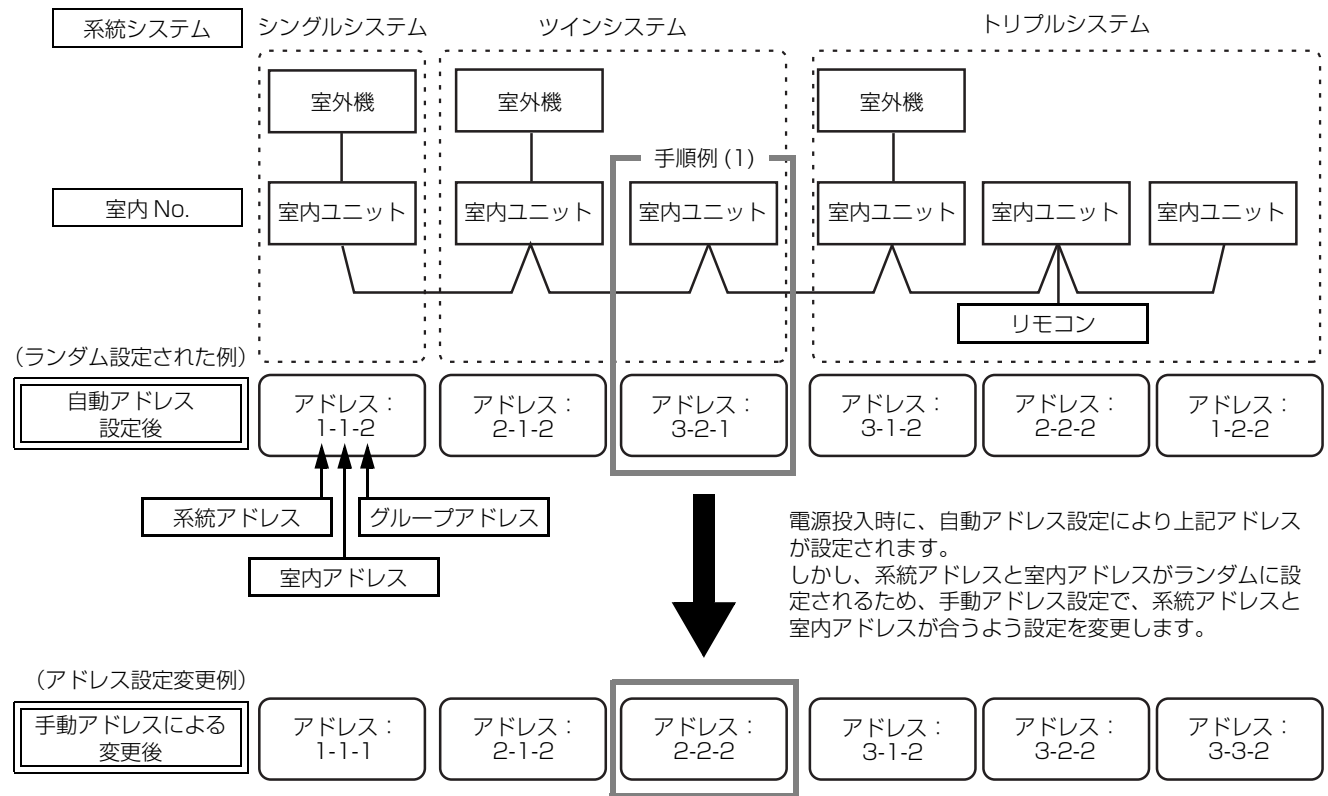
- 4 『☐ 設定 / 決定』を押す  
→ 変更が確定されます。  
→ 「アドレス設定」画面に戻ります。

- 5 『 戻る』を押す  
→ 「」が表示されたあとに「現地設定メニュー」画面に戻ります。

▼手順例 (1) 手動アドレス設定の操作手順 (複合システムでのグループ接続)

お願い

空調機は必ず運転を停止させてください。



(1)

室内機アドレス確認・手動設定			
現在のアドレス			
系統	-	室内	-
Gr -			
≡ ユニット			
⏮ 戻る			

(2)

室内機アドレス確認・手動設定			
現在のアドレス			
系統	3	室内	2
Gr 1			
≡ ユニット			
⏮ 戻る			
⏭ 設定			

- 1 「現地設定メニュー」の「アドレス設定」から「室内機アドレス確認・手動設定」を選んで『☐ 設定 / 決定』を押す  
→ 画面 (1) が表示され、グループ全体の室内ユニットのファンとフラップが動作します。
- 2 画面 (1) で『≡ メニュー』を押す  
→ 『≡ メニュー』を押すごとに、グループ全体→親機→子機 1… の順に表示されます。  
→ 画面 (2) が表示され、選択している室内ユニットのファンとフラップが動作し、他のユニットは停止します。
- 3 画面 (2) でアドレス変更を行う室内ユニットを選んで『☐ 設定 / 決定』を押す  
→ 設定画面が表示されます。

(3)

室内機アドレス確認・手動設定			
現在のアドレス			
系統	3	室内	2 Gr 1
設定するアドレス			
系統	2	室内	2 Gr 2
<div> <div>≡ ユニット</div> <div>AV +- &lt;&gt;</div> </div> <div> <div>➡ 戻る</div> <div>□ 確定</div> </div>			

(4)

<p>アドレスの変更を行います。 よろしいですか？</p>	
<div> <div>➡ いいえ</div> <div>□ はい</div> </div>	

## お知らせ

空調機の親機と子機の設定については、室内ユニット、室外機の据付説明書、サービスガイドなどをご参照ください。

## ▼手順例 (2) 室内ユニットの No. は分かるが、その室内ユニット本体の位置を知りたいとき

### お願い

空調機は必ず運転を停止させてください。

(1)

室内機アドレス確認・手動設定			
現在のアドレス			
系統	-	室内	- Gr -
<div> <div>≡ ユニット</div> </div> <div> <div>➡ 戻る</div> </div>			

(2)

室内機アドレス確認・手動設定			
現在のアドレス			
系統	1	室内	1 Gr 1
<div> <div>≡ ユニット</div> </div> <div> <div>➡ 戻る</div> <div>□ 設定</div> </div>			

## 4 『<』『>』を押して黒くハイライトされた表示を移動させ、『^』『v』を押してアドレスを設定する (画面 (3))

→ 同様の手順で室内アドレス「2」にグループアドレスを「2」に設定します。

→ 他の室内ユニットのアドレス変更を行う場合は『≡ メニュー』を押して選択し、同様の手順で設定を行います。

## 5 各アドレス設定後『□ 設定 / 決定』を押す

→ 画面に「アドレスの変更を行います。よろしいですか？」と表示されます。

## 6 『□ 設定 / 決定』を押す

→ 変更が確定されます。

→ 「アドレス設定」画面に戻ります。

## 7 『➡ 戻る』を押す

→ 「X」が表示されたあとに「現地設定メニュー」画面に戻ります。

## 1 「現地設定メニュー」の「アドレス設定」から「室内機アドレス確認・手動設定」を選んで『□ 設定 / 決定』を押す

→ 画面 (1) が表示され、グループ全体の室内ユニットのファンとフラップが動作します。

→ 動作している室内ユニットがグループ接続されているものです。

## 2 画面 (1) で『≡ メニュー』を押す

→ 『≡ メニュー』を押すごとに、グループ全体→親機→子機 1… の順に表示されます。

## 3 室内ユニットの位置を確認する

→ 画面 (2) が表示され、選択している室内ユニットのファンとフラップが動作し、他のユニットは停止します。




## 4 確認後『➡ 戻る』を押す



→ 「アドレス設定」画面に戻ります。

## ■5. サービスモニター

室内ユニット、室外機、リモコンの各センサー温度や運転状況を表すコードとデータを表示します。

サービスモニター	
項目コード	データ
00	0020
<div> <span>戻る</span> <span>決定</span> </div>	

- 1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「サービスモニター」を選んで『 設定 / 決定』を押す

→『』『』を押し、項目コードを変更してデータの確認を行います。

→ グループ接続時は、ユニット選択画面で選択後に「サービスモニター」画面に移行します。

- 2 『 戻る』を押す

→「現地設定メニュー」画面に戻ります。




### お知らせ

項目コードとデータについては、室内ユニット、室外機の据付説明書、サービスガイドなどをご参照ください。



## ■6. フラップ位置設定

水平フラップのスイング停止時の動作、風向の表示を切り換えることができます。



フラップ位置設定	
1. 任意位置固定設定	
●有効 / 無効	
2. フラップ表示設定	
●上下吹き / 左右吹き	
<div> <span>戻る</span> <span>確定</span> </div>	

- 1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「フラップ位置設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す

→フラップ位置の設定ができない機種の場合は「本機種では設定できません。」と表示されます。

- 2 「フラップ位置設定」画面で『』『』を押して項目を選ぶ

黒くハイライトされた表示の項目を設定できます。

→『』『』を押して希望の設定に切り換えます。

- 3 各項目の設定後『 設定 / 決定』を押す

→変更が確定されます。

### 任意位置固定設定

「任意位置固定設定」で、スイングが解除されたときのフラップ動作を変更します。

→「有効」を選択すると、スイングが解除されたとき、フラップは停止し表示は図に示したようになります。(工場出荷時設定)

→「無効」を選択すると、スイングが解除されたとき、フラップの停止位置と表示は図に示したようになります。



### フラップ表示設定

「フラップ表示設定」で、フラップ運転方向表示を変更します。

→上下吹きを選択すると、フラップ運転方向表示は図に示したようになります。(工場出荷時設定)






→左右吹きを選択すると、フラップ運転方向表示は図に示したようになります。  
フラップが左右に動く機種で使用できます。





## ■7. スケジュールタイマー運転設定

「スケジュールタイマー設定」時に運転モードが選択できるかできないかの設定を行います。

スケジュールタイマー運転設定	
運転モード切換	
有効	/●無効
戻る	確定

1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「スケジュールタイマー運転設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す  
→『』『』を押して希望の設定に切り換えます。

2 『 設定 / 決定』を押す  
→変更が確定され、「現地設定メニュー」画面に戻ります。  
また、『 戻る』を押すと変更が確定せず「現地設定メニュー」画面に戻ります。

### お知らせ

工場出荷時設定は「無効」に設定されています。




## ■8. 簡単機能設定

空調機に関する各種機能の設定を行います。





### お願い


空調機は必ず運転を停止させてください。




簡単機能設定 (1/9)	
1. 高天井切換	
●0	1   3   6
2. フィルタサイン	
0   1	●2   3   4   5
戻る	確定

1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「簡単機能設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す  
→室内ユニットのファンとフラップが動作します。

グループ接続を行っている場合：  
→選択している室内ユニットのファンとフラップが動作します。

2 『』『』を押して項目を選ぶ  
→『』『』を押して希望の設定に切り換え、または数値の設定を行います。

3 各項目の設定後『 設定 / 決定』を押す  
→変更が確定され、「現地設定メニュー」画面に戻ります。  
→データ変更中は「」が表示されます。

グループ接続を行っている場合：  
→各ユニットの「簡単機能設定」終了後『 設定 / 決定』を押すと変更が確定され、ユニット選択画面が表示されます。ユニット選択画面で『 戻る』を押すと「」がしばらく表示されたあと、「現地設定メニュー」画面に戻ります。

項目	説明
1. 高天井切換	高天井据付、高性能フィルター組み込み時などの風量切換の設定を行います。選択するデータは室内ユニットの据付説明書をご参照ください。
2. フィルタサイン	据付状況に応じてフィルターチェックマーク「  」を表示する時間を変更することができます。選択するデータは、室内ユニットの据付説明書をご参照ください。
3. 暖房シフト	暖房効果をよりよくするために暖房の検出温度を上げることができます。
4. 温度センサー	「本体」を選択すると、室内ユニットの室温センサーの温度で制御が行われます。「リモコン」を選択すると、リモコンについている温度センサーで制御が行われます。
5. ダクト機外静圧	ダクトの機外静圧設定を行います。選択するデータは室内ユニットの据付説明書をご参照ください。
6. 停電復帰	停電発生時に自動復帰を行うときに「有効」に設定します。
7. 温度単位	リモコンに表示される設定温度の単位を「℃」（摂氏）と「℉」（華氏）から選択します。
8. 設定温度幅	設定温度の表示を「1℃」と「0.5℃」から選択できます。 * 「℉」（華氏）表示は「0.5℃」に対応していません。
9. 換気単独	換気単独運転を行うときに「有効」に設定します。
10. 人感センサー	室内ユニット到人感センサーを組み合わせたときに「有効」に設定します。
11. 縦フラップ動作範囲	縦フラップのスイングの動作範囲を設定します。
12. 自動運転	運転モード「自動」の場合のオプション機能を設定します。 0: オプション無し、1: 使用禁止、2: デュアルセットポイント
13. オートグリル操作	室内ユニットにオートグリルを組み合わせたときに「有効」に設定します。
14. 加湿器	室内ユニットに加湿器を組み込んだときに設定します。選択するデータは、各室内ユニット、加湿器の据付説明書をご参照ください。
15. 風よけフラップ	冷房時のフラップ位置を天井汚れ軽減位置から冷気落ち抑制位置へ変更するときには「有効」に設定します。（4方向吹出しタイプだけの機能です。）
16. フィルタ汚れ	フィルターが汚れやすい環境で使用するときに「大」を選択すると、フィルターチェックマーク「  」が表示されるまでの時間が半分になります。
17. メイン画面温度表示	メイン画面に表示する温度を「設定温度」と「室温」から選択します。

## ■9. 詳細データ設定

空調機の各種詳細データ設定を行うことができます。

### お願い

空調機は必ず運転を停止させてください。

詳細データ設定	
●室内機	
項目コード (DN) I. DN	
室外機	
項目コード (DN) O. DN	
戻る	設定

- 1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「詳細データ設定」を選んで『 設定 / 決定』を押す

→「サービス用です。設定変更が必要ですか？」と表示されるので、変更を行う場合は『 設定 / 決定』を押してください。

- 2 「室内機」または「室外機」を『』『』を押して選んで『 設定 / 決定』を押す

→「室内機」を選択した場合は、室内ユニットのファンとフラップが動作します。

グループ接続を行っている場合：

→選択している室内ユニットのファンとフラップが動作します。

詳細データ設定	
項目コード (DN) I. DN	データ
0010	0001
戻る	確定

- 3 『』を押して項目コード (DN) を黒いハイライト表示にさせ、『』『』を押して項目コードの設定を行う

- 4 『』を押してデータを黒いハイライト表示にさせ、『』『』を押してデータの設定を行う

- 5 項目コード (DN) のデータ設定終了後『 設定 / 決定』を押す

→「他のデータ設定を行いますか？」と表示されます。

- 6 他の項目コード (DN) のデータ設定を行う場合は『 設定 / 決定』を押す

他の設定を行わない場合は『 戻る』を押す  
→変更が確定され、「現地設定メニュー」画面に戻ります。

→データ変更中は「」が表示されます。

グループ接続を行っている場合：

→『 戻る』を押すとユニット選択画面が表示されます。ユニット選択画面で『 戻る』を押すと「」がしばらく表示されたあと、「現地設定メニュー」画面に戻ります。

詳細データ設定	
項目コード (DN) I. DN	データ
0010	0001
戻る	確定



詳細データ設定	
他のデータ設定を行いますか？	
いいえ	はい





### お知らせ

設定する項目コードとデータについては、室内ユニット、室外機の据付説明書、サービスガイドなどをご参照ください。

## ■10.電力量データリセット




リモコンに保存されている電力量データをリセットします。




電力量データリセット	
電力量データをリセットします。よろしいですか？	
 いいえ	 はい




- 1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「電力量データリセット」を選んで『 設定 / 決定』を押す
- 2 『 設定 / 決定』を押す  
→「現地設定メニュー」画面に戻ります。

## ■11.通知コード履歴表示

過去 10 件の通知コード、発生ユニット、発生日時を表示します。

現地設定メニュー (3/3)	
11. 通知コード履歴表示	
12. ローテーションバックアップ	
13. カスタム機種モニター	
14. 室内機強制運転	
 戻る	 設定 



- 1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「通知コード履歴表示」を選んで『 設定 / 決定』を押す



通知コード履歴表示				
	ユニットコード	日付	時間	
1.	1-1 101	2022/01/05	02:40	
2.	-	-	-	-
3.	-	-	-	-
4.	-	-	-	-
 リセット				
 戻る 				

### お知らせ

通知コード履歴データは、10 件分の履歴が表示されます。10 件を越す場合は、古いデータ順に自動消去されます。

## 通知コード履歴の消去

通知コード履歴表示	
通知コード履歴をすべて削除します。よろしいですか？	
 いいえ	 はい

- 1 「通知コード履歴表示」画面表示中に『 メニュー』を押す  
→「通知コード履歴をすべて削除します。よろしいですか？」と表示されます。
- 2 『 設定 / 決定』を押す

### お願い

2 台のリモコンを使用している場合、それぞれのリモコンで履歴の消去を行ってください。



## ■12.ローテーションバックアップ

カスタム機種でグループ接続を使用したローテーションバックアップ運転の設定を行います。2 系統の空調機を交互に運転することで、系統ごとの運転時間を均一化する機能です。また、片方の系統が故障した場合でも待機中の系統が起動し、空調の継続が可能です。

### お願い

空調機は必ず運転を停止させてください。

ローテーションバックアップ	
1. ローテーションバックアップ	有効   ●無効
2. ローテーション間隔	1日
<div>  戻る            確定            </div>	

ローテーションバックアップ	
1. ローテーションバックアップ	有効   ●無効
2. ローテーション間隔	1日
<div>  --+            戻る            確定            </div>	

- 1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「ローテーションバックアップ」を選んで『 設定 / 決定』を押す
- 2 『』『』を押して項目を選ぶ
- 3 「ローテーションバックアップ」を選んで『』『』を押して希望の設定を選ぶ
- 4 「ローテーション間隔」を選んで『』『』を押して希望の設定を選ぶ  
→動作する系統を切り換える間隔を設定します。
- 5 『 設定 / 決定』を押す  
→「現地設定メニュー」画面に戻ります。

### お知らせ

- 1 日単位で間隔を設定することができます。(最大 28 日)
- 本機能は下記の条件を全て満たした場合のみ使用できます。使用できない場合は、「本機種では設定できません。」と表示されます。
  - 1) 本機能に対応したカスタム室内ユニットのシステム
  - 2) シングル接続で2系統のグループ接続
- 機能の詳細は室内ユニットのサービスガイドをご参照ください。

## ■13.カスタム機種モニター

カスタム機種の室内ユニットと室外機の各センサー温度や、運転状況をまとめて確認できます。

カスタム機種モニター (1/5)	
リモコンセンサー	24℃
室内吸込温度 (TA)	23℃
室内熱交温度 (TCJ)	13℃
室内熱交温度 (TC)	12℃
室内吹出温度 (TF)	15℃
<div>  戻る  </div>	

**1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「カスタム機種モニター」を選んで『 設定 / 決定』を押す**

→『』『』を押して表示画面を切り換えることができます。

→グループ接続時は、ユニット選択画面で選択後に「カスタム機種モニター」画面に移行します。

**2 確認後『 戻る』を押す**

→「現地設定メニュー」画面に戻ります。

下記の項目を確認することができます。

室内ユニット / リモコン関係	単位
リモコンセンサー	℃
室内吸込温度 (TA)	℃
室内熱交温度 (TCJ)	℃
室内熱交温度 (TC)	℃
室内吹出温度 (TF)	℃
室内送風機回転数	rpm
室内送風機運転積算時間	h
フィルターサイン時間	h

室外機関係	単位
室外熱交温度 (TE)	℃
室外温度 (TO)	℃
圧縮機吐出温度 (TD)	℃
圧縮機吸込温度 (TS)	℃
室外機熱交温度 (TL)	℃
運転電流	A
圧縮機運転周波数	rpm
圧縮機積算運転時間	h
室外送風機回転数 (下)	rpm
室外送風機回転数 (上)	rpm
封入冷媒量チェック	*1
高圧 (Pd)	*1
低圧 (Ps)	MPa

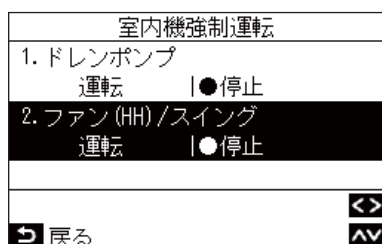
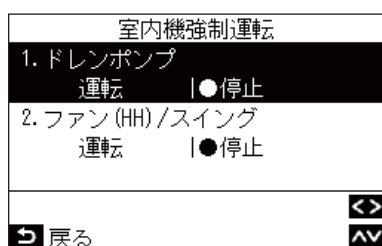
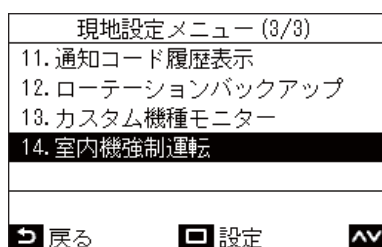
\*1: この機能には対応していません。

### お知らせ

- カスタム機種以外では使用できません。「本機種では設定できません。」と表示されます。
- カスタム機種であってもデータが表示されない項目がある場合があります。  
その場合はその項目のデータは「—」と表示されます。表示される項目とその内容については、室内ユニット、室外機の据付説明書やサービスガイドをご参照ください。

## ■14.室内機強制運転

動作確認のために室内ユニット内蔵のドレンポンプ、ファン／フラップを強制的に動作させます。



- 1 「現地設定メニュー」画面で『』『』を押して「室内機強制運転」を選んで『 設定 / 決定』を押す

→ グループ接続時は、ユニット選択画面で選択後に「室内機強制運転」画面に移行します。

- 2 『』『』を押して項目を選ぶ

- 3 「ドレンポンプ」を選んで『』『』を押して希望の設定を選ぶ

→ 「ドレンポンプ」を「運転」にすると、室内ユニット内蔵のドレンポンプが動作開始します。

- 4 「ファン (HH) / スイング」を選んで『』『』を押して希望の設定を選ぶ

→ 「ファン (HH) / スイング」を「運転」にすると、室内ファンが急風運転、フラップがスイングを開始します。

- 5 動作確認後『 戻る』を押す

→ ドレンポンプ、室内ファン、フラップの動作を停止し、『』がしばらく表示されたあと、「現地設定メニュー」画面に戻ります。

### お知らせ

「室内機強制運転」画面で 30 分ボタン操作が無かった場合、ドレンポンプ、室内ファン、フラップの動作を停止し、『』がしばらく表示されたあと、「現地設定メニュー」画面に戻ります。

# 日本キャリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地